第21回 日本Awake Surgery学会

AWAKE 未来知

7月15日(土)

開会の辞 9:45 ~ 9:50

中田 光俊

金沢大学医学部脳神経外科

教育講演 9:50~11:20

EL1 手術手技

施設認定講習「手術手技」

藤井 正純

福島県立医科大学脳神経外科

10:20~10:50 座長:北村 晶(埼玉医科大学国際医療センター麻酔科)

EL2 麻酔

覚醒下手術の麻酔

林 浩伸

奈良県立医科大学麻酔科

10:50~11:20 座長:鈴木 匡子(東北大学医学部高次脳機能障害科)

EL3 言語・タスク

言語機能マッピング: Guideline and beyond 2023

松本 理器 神戸大学脳神経内科

特別講演 11:20~12:20

座長:三國 信啓(札幌医科大学医学部脳神経外科学講座 教授)

SL 睡眠中の記憶情報処理と高次脳機能

井ノ口 馨 富山大学 卓越教授 アイドリング脳科学研究センター センター長 学術研究部医学系 生化学講座 教授

共催:エーザイ株式会社

ランチョンセミナー 領域講習 1 単位

12:30 ~ 13:30

座長:佐藤 慎哉 (山形大学医学部総合医学教育センター)

LS Long-term survival and quality of life after connectome-based surgery in awake patients with low-grade glioma: towards a meta-networking organization of brain processing

Prof. Hugues Duffau, MD, PhD

Department of Neurosurgery and INSERM U1191,

Gui de Chauliac Hospital, Montpellier University Medical Center, France

共催:エス・アンド・ブレイン株式会社、ブレインラボ株式会社

座長: 村垣 善浩 (神戸大学未来医工学研究開発センター) 園田 順彦 (山形大学医学部脳神経外科)

S1-1 基調講演

術中 MRI を併用した覚醒下手術の問題点と手術戦略

○篠山 隆司¹⁾、田中 一寛¹⁾、長嶋 宏明¹⁾、藤本 陽介¹⁾、前山 昌博¹⁾、後藤田政子²⁾、 西岡 仁美²⁾、丸山 孝樹²⁾、酒井 良忠²⁾

1)神戸大学大学院医学研究科外科系講座脳神経外科学分野、2)神戸大学医学部附属病院リハビリテーション部

S1-2 術中 MRI を併用した覚醒下手術例の検討

〇大西 俊平 $^{1)}$ 、山崎 文之 $^{1)}$ 、高安 武志 $^{1)}$ 、米澤 潮 $^{1)}$ 、田口 慧 $^{1)}$ 、穐山 雄次 $^{2)}$ 、高橋 佑治 $^{2)}$ 、吉村安希子 $^{3)}$ 、吉川 浩平 $^{3)}$ 、市本 将也 $^{3)}$ 、堀江 信貴 $^{1)}$

1)広島大学病院脳神経外科、2)広島大学病院診療支援部画像診断部門、

3)広島大学病院診療支援部リハビリテーション部門

S1-3 言語野近傍神経膠腫に対する覚醒下手術を前提とした二段階手術

〇山口 秀、茂木 洋晃、伊師 雪友、澤谷 亮佑、岡本 迪成、越前谷すみれ、藤村 幹 北海道大学医学研究院脳神経外科

S1-4 安全性と再現性の向上を目指した当施設における覚醒下手術の工夫

○田上 雄大、中条 公輔、宇田 武弘、川嶋 俊幸、高 沙野、宇田 裕史、一ノ瀬 努、 後藤 剛夫

大阪公立大学脳神経外科

S1-5 運動野近傍神経膠腫に対する覚醒下手術

○石橋 謙一¹)、大畑 裕紀¹)、佐々木 強¹)、大路 如毅¹)、津曲 優²)、山条美沙樹²)、川嶋 俊幸³)、山中 一浩¹)、服部 紘美⁴)、田辺 咲貴⁴)、後藤 剛夫³)

1)大阪市立総合医療センター脳神経外科、2)大阪市立総合医療センターリハビリテーション科、

3)大阪公立大学脳神経外科、4)大阪市立総合医療センター中央臨床検査部

S1-6 拡張現実を活用した覚醒下手術の治療経験

〇松田 良介 $^{1)}$ 、森﨑 雄大 $^{1)}$ 、植村 景子 $^{2)}$ 、林 浩伸 $^{2)}$ 、高谷 恒範 $^{2),3)}$ 、川口 昌彦 $^{2)}$ 、中川 一郎 $^{1)}$

1) 奈良県立医科大学脳神経外科、2) 奈良県立医科大学麻酔科、3) 奈良県立医科大学附属病院中央手術部

一般演題 1 術中管理の工夫

14:40 ~ 15:30

座長:國枝 武治(愛媛大学医学部脳神経外科) 溝田 敏幸(京都大学医学部麻酔科)

01-1 基調講演

覚醒下手術中のけいれん発作予防のための持続脳波モニタリングの有用性

○中江 俊介、公文 将備、小嶋大二朗、大場 茂生、廣瀬 雄一藤田医科大学医学部脳神経外科

O1-2 覚醒下手術中の痙攣コントロールに対し、レベチラセタム血中濃度モニタリングは有用か

○大谷 亮平、川村 晋司、清水 桜、山田 良治、篠浦 伸禎 都立駒込病院脳神経外科

01-3 プロポフォールの血中・脳中実測値に基づく薬物動態モデルの再構築

1)京都大学医学部附属病院薬剤部、2)京都大学医学部脳神経外科、

³¹京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻健康医療 AI 講座、⁴¹京都大学医学部附属病院麻酔科、

5)京都大学医学部附属病院がんセンター

01-4 思春期患者に対する Awake craniotomy の麻酔経験

○植村 景子 ¹⁾、林 浩伸 ¹⁾、松田 良介 ²⁾、西和田 忠 ¹⁾、川口 昌彦 ¹⁾

1)奈良県立医科大学麻酔科学教室、2)奈良県立医科大学脳神経外科

01-5 覚醒下手術のセットアップにおける当院での工夫

- ○齊藤 仁十¹⁾、尾崎 博一¹⁾、松島佑二郎¹⁾、真田 隆広²⁾、福山 秀青¹⁾、山本 祥太³⁾、 丸山 世理4、菅原 亜美4、木下 学1)
- 1)旭川医科大学脳神経外科、²⁾北見赤十字病院脳神経外科、³⁾大阪急性期・総合医療センター脳神経外科、
- ⁴⁾旭川医科大学麻酔・蘇生学講座

地域中核病院(地域医療支援病院)での、覚醒下マッピングの経験と工夫 01-6

- ○遠藤 乙音 ¹⁾、岡田 健 ¹⁾、藤井健太郎 ¹⁾、和田健太郎 ¹⁾、大野 貴都 ¹⁾、黒野 嵩矢 ¹⁾、板垣由宇也 ¹⁾、有馬 ー ²⁾、栁町ちひろ ³⁾、井上このみ ⁴⁾
- 1)愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院脳神経外科、²⁾愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院麻酔科、
- ³⁾愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院生体検査部、⁴⁾愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院言語療法室

シンポジウム 2 高次脳機能研究

15:40 ~ 16:30

座長:阿部 竜也(佐賀大学医学部脳神経外科) 齋藤 太一 (東京女子医科大学脳神経外科)

S2-1 基調講演

覚醒下手術 132 例の後方視的解析による注意機能・遂行機能の温存に注目した新たな覚醒下手術

○廣野誠一郎、小林 正芳、松谷 智郎、樋口 佳則 千葉大学大学院医学研究院脳神経外科

S2-2 前頭葉グリオーマに対する覚醒下手術の課題

○石野 昇、中条 公輔、田上 雄大、一ノ瀬 努、後藤 剛夫 大阪公立大学大学院医学研究科脳神経外科

優位半球上側頭回の語音認知・把持と復唱課題の重要性

○蛭田 亮¹⁾、二村美也子^{1,2)}、長井健一郎¹⁾、市川 優寛¹⁾、バキット ムダシル¹⁾、藤井 正純¹⁾ 1)福島県立医科大学医学部脳神経外科学講座、2)福島県立医科大学附属病院リハビリテーションセンター

S2-4 左半球神経膠腫患者の覚醒下手術後2週における神経症状の特徴

- ○馬場 千夏¹⁾、山脇 理恵¹⁾、田中かなで¹⁾、堀川陽一郎¹⁾、西田野百合¹⁾、由利 拓真²⁾、 峰晴 陽平 3.41、山尾 幸広 31、池口 良輔 51、松田 秀一 51、荒川 芳輝 31
- 1)京都大学医学部附属病院リハビリテーション部、2)京都橘大学健康科学部作業療法学科、
- ³¹京都大学大学院医学研究科脳神経外科学、⁴¹京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻健康医療 AI 講座、 5)京都大学大学院医学研究科整形外科学

S2-5 脳腫瘍術後の文字言語障害患者における病巣局在研究

○藤井 正純¹⁾、二村美也子^{1,2)}、バクヒット ムダシル¹⁾、蛭田 亮¹⁾、長井健一郎¹⁾ ¹⁾福島県立医科大学医学部脳神経外科学講座、²⁾福島県立医科大学附属病院リハビリテーションセンター

シンポジウム3 脳科学への貢献

座長: 隈部 俊宏(北里大学医学部脳神経外科) 荒川 芳輝 (京都大学医学部脳神経外科)

S3-1 基調講演

覚醒下脳機能マッピングによる前頭葉グリオーマ術後の Apathy 予測因子について

○本村 和也、大岡 史治、西川 知秀、山口 純矢、木部 祐士、清水 大輝、齋藤 竜太 名古屋大学大学院医学系研究科脳神経外科学

覚醒下マッピング所見と画像解析に基づく側頭言語野ネットワークの機能シフトの特徴 S3-2

- ○中嶋 理帆 ¹⁾、木下 雅史 ²⁾、長田 貴宏 ³⁾、小川 昭利 ³⁾、沖田 浩一 ⁴⁾、小西 清貴 ³⁾、 中田 光俊 2)
- 1)金沢大学リハビリテーション科学領域、2)金沢大学脳神経外科、3)順天堂大学生理学第一講座、
- 4)金沢大学附属病院リハビリテーション部

覚醒下手術中に補足運動野症候群を来したことを示す"無関心な表情"の臨床的意義 S3-3

- ○呂 聞東¹¹、村垣 善浩 ¹²²、齋藤 太一¹²、丸山 隆志¹²、新田 雅之¹²、都築 俊介¹²、 郡山 峻一¹³、川俣 貴一¹²
 - 1)東京女子医科大学脳神経外科、2)神戸大学未来医工学研究開発センター

S3-4 大脳半球内側面の下肢運動野の局在と '内側中心溝'について

○柴原 一陽、駒井 英人、犬飼 円、秀 拓一郎、佐藤 澄人、隈部 俊宏 北里大学医学部脳神経外科

一般演題 2 挑戦 17:10~17:55

座長:成田 善孝 (国立がん研究センター中央病院脳脊髄腫瘍科) 松田 良介 (奈良県立医科大学脳神経外科)

- O2-1 神経膠腫に対する覚醒下手術中の go or no go の判断
 - ○中条 公輔、田上 雄大、石野 昇、一ノ瀬 努、後藤 剛夫 大阪公立大学脳神経外科
- O2-2 当院における覚醒下手術の導入と今後の課題
 - 〇森 良介 $^{1)}$ 、小関 宏和 $^{1)}$ 、武石 英晃 $^{1)}$ 、海渡 信義 $^{1)}$ 、木田康太郎 $^{2)}$ 、坪川 恒久 $^{2)}$ 、赤崎 安晴 $^{1)}$ 、村山 雄一 $^{1)}$
 - 1)東京慈恵会医科大学脳神経外科、2)東京慈恵会医科大学麻酔科
- O2-3 Glioma に対する覚醒下手術中に発生した虚血合併症の経験
 - ○樋口 直司、村井 保夫 日本医科大学付属病院脳神経外科
- O2-4 平仮名失読を呈した左紡錘状回グリオーマに対する覚醒下手術の一例:文字認識に関する考察
 - ○平井 希¹¹⁾、齋藤 紀彦¹¹⁾、横山 葉子²⁾、豊田 大介³⁾、岩渕 聡¹⁾
 - 1)東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科、2)東邦大学医療センター大橋病院リハビリテーション科、
 - 3)東邦大学医療センター大橋病院麻酔科
- O2-5 ウズベキスタンの設備の整っていない脳神経外科施設の状態での覚醒下脳手術の単純化された技術: 症例報告
 - OMamadaliev Dilshod Mukhammadvalievich¹⁾, Asadullaev Ulugbek Maksudovich²⁾, Kariev Gayrat Maratovich²⁾, Zokirov Kamoliddin Sodiqjonovich²⁾,
 - Yakubov Jakhongir Bahodirovich²⁾, Sultonov Alisher²⁾
 - 1) Nagoya University Hospital.
 - ²⁾Republican scientific-practical medical center of Neurosurgery of Uzbekistan
- 02-6 複数回の再発と手術により機能シフトを続ける中心前回グリオーマの一例
 - ○玉井 翔1)、木下 雅史1)、中嶋 理帆2)、中田 光俊1)
 - 1)金沢大学脳神経外科、2)金沢大学リハビリテーション科学領域

次期会長挨拶 17:55 ~ 18:00

北村 晶 埼玉医科大学国際医療センター

閉会の辞 18:00 ~ 18:05

中田 光俊 金沢大学医学部脳神経外科